

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属 心理こども学科	職名 教授	氏名 浅井 由美	大学院における研究指導担当 資格の有無 (無)
I 教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概 要
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)			
1) 授業改善のための Minute Paper の実施		2011(平成23)年～現在	講義科目の授業で、不定期、複数回、履修学生にMinute Paperの提出を求めた。その回の授業の要点、質問、授業に対する要望等に、次回の授業で対応するとともに、授業改善の参考にした。
2) リメディアル教育の実施		2011(平成23)年～ 2015(平成27)年	心理こども学科1次生や2年次生を対象に、リメディアル教育を実施した。共同で作成したテキストや他の教員が作成した問題を使う場合と、自分で作成した問題を使う場合があった。事前、中間、事後にテストをおこなった。
2 作成した教科書、教材、参考書			
リメディアル教育教材の作成		2013(平成25)年10月1日	共著『幼稚園教諭・保育士をめざす学生のための一般教養リメディアルワーク』開成出版において、第2章日本語の前半(pp. 7-12)を担当した。
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
1) 成績評価とFD活動についての発表		2013(平成25)年3月11日	FD委員4名で、2010年度から2012年度までの本学の組織的FD活動をまとめた『FD活動報告書』を作成した。FD委員としての報告以外に、小論「GPA制度導入後の成績評価とFD活動」(pp. 11-13)を発表した。
2) リメディアル教育の取り組み事例の発表		2014(平成26)年3月	第20回大学教育研究フォーラム(京都大学高等教育研究開発推進センター)において、共同研究「保育者養成におけるリメディアル教育の取り組み事例」を発表した。

4 その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単 著・ 共著	発行または発表の 年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号 数）等の名称	編者・著者名 （共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
論文					
小学校家庭科にみる現代家 族と生活（1）	単著	2012（平成24）年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要 （第50号）		7頁～10頁
家庭生活における非親族者 の役割	単著	2013（平成25）年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要 （第51号）		1頁～4頁
リメディアル教育の変遷・ 展望と本学における取組	共著	2013（平成25）年3月	神戸海星女子学院大学	樋口勝一・尾崎秀夫・平野真理子・ 澤田瑞也・平田淳子・福智佳代子	6頁～10頁・48頁
保育士養成校における学習 支援の試み（1）	共著	2013（平成25）年8月	全国保育士養成協議会第52回研 究大会 研究発表論文集	中田尚美・尾崎秀夫・竹安知枝・樋 口勝一	542頁～543頁
小学校家庭科にみる現代家 族と生活（2）	単著	2014（平成26）年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要 （第52号）		1頁～5頁
小学校家庭科にみる現代家 族と生活（3）	単著	2015（平成27）年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要 （第53号）		45頁～49頁
小学校家庭科にみる現代家 族と生活（4）	単著	2016（平成28）年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要 （第54号）		45頁～50頁